

3

歴史と自然を育む 活力あるまちづくり（産業）

- 3－1 元気あふれる農業の振興 94
（農業）
- 3－2 ものづくりと創造の力を育む工業の振興 98
（工業）
- 3－3 活気にあふれた商業の振興 102
（商業）
- 3－4 地域資源を活用してにぎわいと交流を促進する観光の振興 105
（観光）
- 3－5 つちかわれた技術を継承する伝統産業の振興 108
（伝統産業）

3 - 1 元気あふれる農業の振興（農業）

現状と課題

本市における農業は、肥沃な土地と温暖な気候に加え、首都圏に近接しているという立地条件にも恵まれ、米・野菜・果樹・畜産といった都市近郊型の多彩な農業が展開され、基幹産業に位置づけられています。

その一方で、平成 17 年から 22 年の 5 年間に、農業従事者人口及び農家戸数がそれぞれ 1 割以上減少していることから、地域農業を維持するために、地域の担い手となる農業者を確保し、育成していく必要があります。

さらに、離農者等の増加による耕作放棄地の発生を防ぎ、優良農地を確保するため、農地法に基づく土地所有者への指導及び適正な処理を行うとともに、地域の担い手へ農地の利用集積を図り、効率的な経営が行えるよう、農地の再整備を含むインフラ整備を行う必要があります。

また、世界的な貿易自由化の流れの中、輸入農畜産物は増加傾向にあり、過剰供給による価格の低迷は、農家の所得の減少を招き、農業離れを助長する恐れがあります。このため農業経営の安定化・合理化を支援する施策を通じ、農業者の生活の安定や若返りの促進を図る必要があります。

基本的方針

担い手となる農業者を中心とした農地の利用集積・圃場整備や、高性能農業機械の導入などにより、効率的な農業を推進します。また、農業者年金への加入促進を図るなどにより、若い農業者が安心して従事できる農業環境の整備と経営の安定化を支援します。

「魅力」や「強み」のある結城らしい農業を推進することで、地域農業の発展や、農村地域の活性化を図ります。

地域農業の支援のため、J A 等関係機関との連携を強化するとともに、農業公社等の設置について検討します。

また、市民の農業に対する理解を深め、農村地域の活性化につなげるため、地産地消*や田植え・稲刈りや野菜の収穫等の農業体験など、市街地と農業地域の交流を通して、農業の魅力を広める活動を積極的に展開します。

施策体系・施策が目指す姿

1 活力ある産地の育成

首都圏への生鮮野菜の供給が可能な立地条件をいかしつつ、消費者ニーズに即した優良な農産物を生産し、ブランド化することで、他地域との差別化を図り、活力ある産地を形成します。

また、市民の農業への関心を高めるため、地産地消*や食農教育などを推進します。

2 担い手農業者の確保・育成・支援

青年就農者や新規就農者に対し、栽培技術の習得や機械の導入などきめ細やかな支援を行うなど、国・県における各種施策を用いながら、地域の担い手となる農業者の確保・育成を推進します。

また、優良な耕作条件を有する農地について、地域の担い手を中心とした集積を行い、農業経営の大規模化を推進します。

3 農村環境の保全

持続的な農業が行えるよう、減農薬・減化学肥料を推進します。また、農村が持つ自然環境を保全し、良好な景観形成など多面的な機能を適切かつ十分に発揮できるよう農地の有効活用を推進します。

個別施策・主要事業

1 活力ある産地の育成

● 重点事業

1 普通作経営の安定化【継続】

[農政課]

新規需要米*や戦略作物*生産を推進し、米価の安定と大規模普通作経営の安定に向けた支援

[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)

主要事業

○ 経営所得安定対策事業

適正な米価維持に向けた新規需要米*や戦略作物*の生産を支援

需要に応じた生産	達成	達成
----------	----	----

2

2 畜産経営の安定化【継続】

[農政課]

家畜の感染症予防、発生した際の蔓延防止、畜産経営の安定に向けた支援

主要事業

○ 家畜防疫事業

感染症予防ワクチンの接種への補助

畜産農家における認定農業者数	55%	65%
----------------	-----	-----

3

3 農産物のブランド化【継続】

[農政課]

新市場開拓、首都圏におけるPR、農協とのタイアップ等による農産物のブランド化

主要事業

● 銘柄産地推進事業

高品質な農産物の産地としての指定

指定作物	2品	3品
------	----	----

○ 市場PR活動

結城市産農産物を宣伝するための市場訪問

訪問回数	4回/年	10回/年
------	------	-------

○ 茨城マルシェPR活動

茨城県のアンテナショップ*の活用

活用回数	2回/年	6回/年
------	------	------

4

4 農業生産団体の育成【継続】

[農政課]

集落営農*組織の育成・法人化等による農業生産団体の育成

主要事業

● 集落営農*組織育成事業

機械や施設を共同利用する組織への支援

組織数	72団体	75団体
-----	------	------

5

5 地産地消*の推進【継続】

[農政課、地産地消*推進協議会]

地産地消*推進協議会の運営、地元農産物PR等による地産地消*の推進

主要事業

● 地産地消*推進事業

各種イベント等を活用した地元農産物の消費拡大への支援

地産地消*のPR回数	7回/年	8回/年
------------	------	------

○ 食農教育推進事業

市内小学生に対する食農教育の実施

実施校	3校/年	9校/年
-----	------	------

2 担い手農業者の確保・育成・支援

1

地域における担い手農業者の確保・育成【継続】

[農政課]

若い就農者など地域の担い手となる農業者の確保・育成・支援

[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)

■ 主要事業

- 地域担い手確保・育成事業 人・農地プランの更新等
- 認定農業者等育成事業 市基本構想に見合う農業経営を営む者の認定
- 新規就農者確保・育成事業 新たに農業を始める者への支援

人・農地プランに位置付けた農業者数	142 人	300 人
認定農業者数	265 人	300 人
青年就農給付金受給者	2人	5人

2

農業者年金制度の周知及び加入推進による就農環境整備【継続】

[農業委員会]

パンフレット配布，戸別訪問による加入推進

■ 主要事業

- 農業者年金加入推進活動事業 制度説明と年金加入推進のための農業委員による戸別訪問実施

農業者数	195 人	300 人
------	-------	-------

3

優良農地の確保・利用集積【継続】

[農政課]

農地法に基づき農地を適正に管理し，担い手農業者に対する利用集積の推進

■ 主要事業

- 農地利用集積事業 農地中間管理事業による農地集積

事業による集積率	2.9%	66%
----------	------	-----



□ 田植え体験



□ 茨城県のアンテナショップ*でのPR活動

3-1 元気あふれる農業の振興（農業）

3 農村環境の保全

1	環境にやさしい農業推進【継続】		有機肥料*を活用した土づくりや、適期一斉防除をはじめとする、減農薬栽培の普及を推進		
	[農政課]		[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)		
主要事業	○ 病害虫発生予察調査事業	害虫発生予察調査情報をもとにした適期防除の啓発	発生予察調査回数	30回／年	30回／年
	○ 航空防除事業	無人ヘリによる水稻の広域的な防除作業	実施面積	663ha	700ha
2	耕作放棄地解消の推進【継続】		耕作放棄地対策協議会を運営し、耕作放棄地の実態把握による解消施策の検討		
	[農政課, 農業委員会]				
主要事業	○ 耕作放棄地対策協議会運営事業	耕作放棄地対策協議会の運営	協議会開催回数	1回	1回
	○ 耕作放棄地実態調査	耕作放棄地の実態を把握	実態面積	105ha	100ha
3	農業生産基盤の整備【継続】		農業生産基盤施設としての農道の舗装化や拡幅整備		
	[耕地課]				
主要事業	○ 市単農道整備事業	野菜産地を中心とした農道の整備	農道整備延長	13,383m	18,183m
	○ 畑地帯総合整備事業	畑総整備事業の整備地区の検討及び整備計画の策定	計画策定	—	策定
4	農村環境保全活動への支援【継続】		地区内住民の環境保全活動組織への指導、支援活動		
	[耕地課]				
主要事業	○ 多面的機能支払交付金事業	活動組織への補助	活動組織数	19地区	30地区
5	農業用排水施設の整備【継続】		要望箇所の整備・改修、農家組合及び土地改良区への支援		
	[耕地課, 農家組合, 土地改良区]				
主要事業	○ 用排水路改修材料支給事業	農業用排水路改修を行う団体に対する改修用資材の支給	支給地区数	6地区	30地区

3 - 2 ものづくりと創造の力を育む工業の振興（工業）

現状と課題

本市の工業は、結城第一工業団地を中心に企業誘致を進めてきた結果、多様な業種の企業が立地し、特に、中間製造の事業者が多いことが特徴となっています。

平成 21 年度から整備を進めてきた結城第一工業団地矢畑地区については、近年の順調な社会経済情勢から企業進出が進み、平成 27 年度の事業完了とともに、企業の立地が図られました。

また、本市を含む県西地域では、大手自動車メーカー関連企業が既に 5 社進出しており、平成 28 年度に大手自動車メーカー本社工場の全面稼働が開始されると、現状以上の需要が見込まれると想定しています。

さらに、圏央道の開通による高規格幹線道路網の充実と、五霞等の圏央道インターチェンジの開設に伴うアクセス道路の整備による、一層の交通利便性の向上が考えられます。

このような現状を踏まえ、平成 26 年度には、さらなる産業拠点の形成及び定住促進のための雇用の創出を目的として、市全体の発展に向けて、上山川北部地区を結城第一工業団地の拡大地区として基本構想を策定し、平成 27 年度から事業化に向けた関係機関との協議を進めているところです。

活力あるまちづくりを進めるためには、雇用の場を確保することが重要であり、ふるさとへの就労希望者を受け入れるなど、U J I ターン*への対応を検討することが課題となっています。

また、中小企業者については、安定した経営基盤を築くための支援が必要です。イノベーション*による生産性の向上、新技術・新産業の創出の強化が課題となっています。その他、ジェトロ（日本貿易振興機構）を活用し、海外に向けた新たな販路拡大の展開が必要です。

基本的方針

総合的な工業環境の整備を図るためのマスタープラン*を策定し、計画的な地域産業の振興や企業立地の推進を図ります。

地域バランスに考慮した工業機能の充実を図り、地域産業と共存できる基盤や仕組みづくりに努めるとともに、市内の中小企業が利用しやすいような融資制度を充実させ、経営基盤の安定化と強化を支援します。

また、企業環境を整備・充実するため、立地企業や事業所への助成など企業ニーズに応えた立地環境の整備を図り、地域の特性、交通の利便性をいかした市内外の企業及び事業所への誘致活動を展開するとともに、立地企業や事業所などへのきめ細かなフォローアップを実施することにより、市外への流出を防止し、市内への再投資を促進します。

さらに、立地の受け皿となる産業拠点の創出のための新たな工業用地の確保については、上山川北部地区の整備を推進します。

施策体系・施策が目指す姿

1

工業振興の計画的推進

総合的な工業振興のマスタープラン*を策定することにより、計画的かつ効果的な地域産業の活性化や企業誘致を目指します。

2

地域産業の振興

イノベーション*（新しい切り口）による生産性の向上，新技術・新産業の創出の強化を図るとともに，商工業の振興や，個性あふれる地域産業の育成，地域に貢献する企業への支援等を行います。

3

企業支援の推進

雇用の場を確保し，地元工業の発展と地域活力の創造を図るため，工業団地等の産業拠点の整備を進めます。

また，企業誘致と産業拠点の整備を推進することで，工業の振興を図り，地域経済の発展と雇用機会の増加を目指します。



□ 結城第一工業団地

個別施策・主要事業

1 工業振興の計画的推進

● 重点事業

1

工業振興計画の策定と推進【新規】

[商工観光課、企業立地推進課]

地域産業振興や企業誘致に係る総合的な工業振興計画の策定と推進

[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)

主要事業

● 工業振興計画の策定

工業振興計画の策定

計画策定

—

策定
(H29-30)

2 地域産業の振興

● 重点事業

1

商工会議所機能強化（工業）【継続】

[商工観光課]

中小企業者経営等に関する相談事業のため、商工会議所への補助金の交付（工業）

主要事業

○ 中小企業相談事業（工業）

中小企業経営等に関する様々な相談事業への補助金の交付

相談指導件数

1,500 件／年
(H26)

1,600 件／年

2

商工業振興支援（工業）【継続】

[商工観光課]

市内の商工業者の振興発展を図るため、商工会議所への補助金の交付（工業）

主要事業

○ 商工業振興事業（工業）

商工会議所が行う地域工業の振興に関する事業への補助金の交付

事業数

6事業

6事業

3

中小企業経営支援（工業）【継続】

[商工観光課]

市内中小企業者のための各種融資制度の充実（工業）

主要事業

○ 中小企業資金融資対策事業

市内中小企業者に対する事業資金の融資等

自治金融
審査件数

39 件／年
(H26)

40 件／年

4

地域産業の活性化【継続】

[商工観光課]

住宅の改良や改修を行う市民に対する住宅リフォーム資金補助

主要事業

● 住宅リフォーム資金補助金

住宅の改良または改修を行う市民に対する補助金の交付

件数

40 件／年

50 件／年

3 企業支援の推進

● 重点事業

1

企業誘致の促進【継続】

[企業立地推進課]

企業に対する優遇制度の充実，新たな優遇措置の検討

[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)

主要事業

● 企業誘致促進事業

事業所を新設または増設した者に対する奨励金の交付

誘致企業数	14 事業所	16 事業所
-------	--------	--------

2

産業拠点の形成【継続】

[企業立地推進課]

新たな産業拠点の整備

主要事業

● 工業団地整備推進事業

結城第一工業団地上山川北部地区の整備

進捗状況	協議・調整	分譲開始
------	-------	------

3

立地企業の支援【継続】

[企業立地推進課]

企業PR活動及び産学交流会などの支援

主要事業

● 産業PR推進事業

企業へのフォローアップの充実
企業イメージアップの支援

進捗状況	実施	拡充
------	----	----

● 産学官交流事業

高校等と企業との就職情報交換，
企業への技術協力，社員のスキルアップ支援，研究・開発の支援

進捗状況	実施	拡充
------	----	----



□ 産業PR事業



□ 就職情報交換会

3 - 3 活気にあふれた商業の振興（商業）

現状と課題

本市の商業はＪＲ結城駅北側を中心に発展し、かつての商店街は活気がありました。しかし、モータリゼーション*の進展に伴い、市民の消費行動が郊外型に変化したことから、本市においても中心市街地での衰退傾向が見受けられます。

結城駅以北の駅前通りを中心とした市街地では、大型店舗の立地や商店街の後継者不足、高齢化など様々な問題により、シャッターを下ろしている店舗が目立っています。

中心市街地の活性化対策として、空き店舗活用者に対する支援制度を実施していますが、支援終了後に撤退するケースが多く、課題となっています。

まちづくり機関である「(株) TMO*結城」が主催するイベントは市民にも定着し、近年評価が高まっています。しかし、地区内における産業・生活・商業面の課題の解消には至っていません。

空き店舗の活用については、イベント等における一時的な貸出は容易ですが、長期間の貸出となると難しい状況にあります。

基本的方針

関係団体と連携した計画的な商業環境の充実と活性化を図るため、商業振興に係る総合的なマスタープラン*を策定します。

現在の多様化・個性化された消費者のライフスタイルの変化に対応するため、北部中心市街地と国道 50 号沿線の商業施設等との共生・機能分担による商業の振興を進めます。

中心市街地では、商業機能の再生を図ることで、空き店舗を減少させるとともに、寺社や見世蔵*など歴史的な街並みを活用して、にぎわいの創出に努めます。

また、こうした施策を進めるため中心市街地の活性化に取り組む人材の育成や組織の体制づくりを強化します。



□ (株) TMO*主催イベント（結いのおと）

施策体系・施策が目指す姿

1

商業環境の計画的な振興

商業観光計画の策定により、商業を取り巻く現況や課題を整理しつつ、関連団体と連携を図りながら、計画的な商業環境の充実と活性化を図ります。

2

にぎわいのある商業の振興

商業者への支援や空き店舗活用の推進により、商店街の環境整備が促進され、魅力ある買い物空間を創出し、にぎわいのある商業の振興と、市民の日常的な買い物の利便性の向上を目指します。

3

商業を支える人材・組織の育成

若者が働きやすい環境や交流機会をつくることにより人材の育成を図り、また、外部から人材を登用する講習会や相談会などの制度を支援し、新たな人材の獲得を目指します。

4

中心市街地の活性化

宿泊施設や市内店舗、各種団体等が連携しながら、既存店舗・商業施設の利便性向上と充実や、中心市街地の空洞化抑制と拠点店舗づくり、各種イベントの支援などにより、中心市街地のにぎわいを取り戻し、商業の活性化を図ることで、魅力あふれる商業空間を創出します。

個別施策・主要事業

1

商業環境の計画的な振興

● 重点事業

1

商業観光計画の策定と推進【新規】

[商工観光課]

商業観光計画の策定と推進による、商業環境の計画的な振興

[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)

主要事業

● 商業観光計画の策定

計画的な商業の活性化に向けた商業観光計画の策定

計画策定

—

策定
(H29-30)

2

にぎわいのある商業の振興

● 重点事業

1

商工業振興支援（商業）【継続】

[商工観光課]

市内の商工業者の振興発展を図るための商工会議所への補助金の交付（商業）

主要事業

○ 商工業振興事業（商業）

商工会議所が行う地域商業の振興に関する事業への補助金を交付

事業数

6事業

6事業

2 中小企業経営支援（商業）【継続】 市内中小企業者のための各種融資制度の充実（商業）
[商工観光課]

■ 主要事業

○ 中小企業資金融資対策事業

市内中小企業者に対する事業資金の融資等

[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)

自治金融 審査件数	39 件／年 (H26)	40 件／年
--------------	-----------------	--------

3 空き店舗の利活用【継続】 街並みににぎわいをもたらすための空き店舗活用者の募集，活用者への補助金の交付
[商工観光課]

■ 主要事業

● 空き店舗活用事業

駅北中心市街地の空き店舗を活用する者に対する補助金の交付

空き店舗数	14 店舗	8 店舗
-------	-------	------

3 商業を支える人材・組織の育成

1 商工会議所機能強化（商業）【継続】 中小企業者経営等に関する相談事業のための商工会議所への補助金の交付（商業）
[商工観光課]

■ 主要事業

○ 中小企業相談事業（商業）

中小企業経営等に関する様々な相談事業への補助金の交付

相談指導件数	1,500 件／年 (H26)	1,600 件／年
--------	--------------------	-----------

4 中心市街地の活性化

● 重点事業

1 中心市街地活性化事業【継続】 中心市街地の活性化のために活性化関連事業を実施する団体等への経費の支給
[商工観光課]

■ 主要事業

● (株)TMO*結城支援事業

(株)TMO*結城が行う事業及び運営に要する経費の補助

TMO*結城主催 イベント開催日数	30 日	30 日
----------------------	------	------

3 - 4 地域資源を活用してにぎわいと交流を促進する観光の振興（観光）

現状と課題

本市は、国の重要無形文化財*であり、ユネスコ無形文化遺産*にも登録された結城紬をはじめとする伝統工芸品や物産品及び農産物、また古くから城下町として栄えた面影を残す町割りや、見世蔵*、神社、仏閣等が点在する趣きのある街並みなど、様々な地域資源*を有しており、市のイメージアップと観光客の増客を図るため、これらをさらに効果的にPRする必要があります。

フィルムコミッション*では、撮影実績と経済効果を上げるため、問い合わせに対し積極的に情報提供し、受け入れに努めていく必要があります。

また、観光協会の自主運営をめざし、部会活動が活発に行えるよう会員の意識改革や、会員の加入促進に取り組むことで、組織強化を図るとともに、物産協会との協力・連携を図り、イベント・キャンペーンにおいて、結城ブランド*と一体となった物産品の情報発信が必要です。

基本の方針

観光振興に係る総合的なマスタープラン*の策定により、歴史、文化、自然、人などの地域資源*や多様なネットワークを有効に活用した事業を展開し、観光客及び交流人口の増加を図ることにより、地域のにぎわいと活性化を図ります。

また、歴史や結城百選等を活用しながら、観光客のニーズに応じた観光プラン・散策コースや案内・表示等の充実により、徒歩や自転車の回遊性の向上を図るとともに、百選スポット等の地域資源*の魅力をPRしていきます。

さらに、各種まちづくり団体との連携を図るとともに、観光協会の組織強化や自立に向けた支援を促進することにより、観光振興体制の拡充を目指します。

加えて、撮影スポット等の情報の共有化や、フィルムコミッション*登録ボランティア間のネットワークの形成により、撮影依頼に迅速かつ的確な対応を撮影会社等へアピールすることで、撮影実績と経済効果の向上と本市の知名度・イメージアップを図り、地域再発見や新たな交流を創出します。



□ さくら祭り



□ 祭りゆうき

施策体系・施策が目指す姿

1 地域資源*を活用した観光の振興

歴史、文化、自然、人など地域の資源を有効に活用した観光の振興を進め、市外から人を呼び込み、交流人口の増加と地域のにぎわいを促進します。

また、観光振興に係る総合的な計画づくりにより、地域資源*やPR素材を整理・発掘し、積極的に活用・発信します。

2 観光振興体制の充実

各種まちづくり団体との連携や、観光協会の組織強化を図るとともに、観光客をもてなす市民の心を醸成するなど、観光振興体制の充実を目指します。

3 フィルムコミッション*の推進

撮影に関する情報をホームページより発信し、撮影誘致の増加を図りながら、本市の知名度及びイメージアップ、市民の郷土愛の向上、交流人口の増加、経済効果の促進を目指します。

また、共通のテーマを模索しながら、小山市等との連携を検討します。

個別施策・主要事業

1 地域資源*を活用した観光の振興

● 重点事業

1	地域資源*を活用した観光の振興【継続】		観光物産センターの運営、結城ブランド*のPR、各種イベントの開催、商業観光計画の策定と推進		
	[商工観光課]		[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)		
■ 主要事業	● 商業観光計画の策定 (再掲)	商業と観光の振興に係る総合的な計画の策定	計画策定	—	策定 (H29-30)
	○ 観光物産センター運営事業	結城ブランド*認定品や、物産品の展示・PR・販売	入場者数	14,248 人 ／年	15,000 人 ／年
	○ 地域資源*を活用したイベントの開催	駅からハイキング、ワンデープラン等のイベント開催	イベント回数	3回／年	4回／年
	● 結城百選推進事業	結城百選の紹介、観光マップの作成、イベントの開催など	観光客数	58,483 人 ／年	90,000 人 ／年
2	交流拠点の形成【継続】		結城蔵美術館や城の内館跡を交流拠点として活用		
	[商工観光課、企画政策課、生涯学習課]				
■ 主要事業	○ 結城蔵美術館運営事業	結城蔵美術館を活用した観光誘客	来館者数	11,343 人 ／年	13,600 人 ／年
	○ 城の内館跡の活用検討	城の内館跡の活用に向けた検討	活用案の策定	—	策定

3-4 地域資源を活用してにぎわいと交流を促進する観光の振興
(観光)

2 観光振興体制の充実

1	観光振興事業【継続】	さくら祭り、祭りゆうき等のイベント・祭事を開催、観光情報の発信		
	【商工観光課】	[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)		
■ 主要事業	○ 観光協会支援事業	観光協会が行う各種観光振興事業に対する補助金の交付	イベント回数	4回／年
			4回／年	4回／年
2	観光協会の組織強化【継続】	観光協会の会員の確保、組織強化・自立支援		
	【商工観光課】			
■ 主要事業	○ 観光協会育成事業	観光協会事業を行う各団体に対する事業費の補助	観光協会 会員数	291 人
			330 人	
3	ボランティアガイド協会の支援【継続】	ボランティアガイド協会の自立支援		
	【商工観光課】			
■ 主要事業	○ ボランティアガイド協会 支援事業	会員の確保、資質向上及び自主事業の支援	会員数	21 人
			30 人	

3 フィルムコミッション*の推進

● 重点事業

1	フィルムコミッション*推進【継続】	情報の共有化・研修会の実施		
	【商工観光課】			
■ 主要事業	● フィルムコミッション*推進事業	小山市等と連携した映画、ドラマ、CM撮影の誘致活動等の実施	活動件数	10 件／年
			30 件／年	

3 - 5 つちかわれた技術を継承する伝統産業の振興（伝統産業）

現状と課題

本市には結城紬や桐たんす、桐下駄などの伝統産業があり、経済産業大臣指定伝統的工芸品に認定されています。

結城紬は、昭和 31 年に平織が国指定重要無形文化財*に指定され、平成 22 年にはユネスコ無形文化遺産*の代表一覧表に記載されました。しかし、結城紬の生産反数及び生産従事者は減少傾向にあり、後継者問題が深刻化している状況です。

生産反数と生産者の減少に伴い、本場結城紬技術保持会の会員数も減少し、現在、定員 160 人に対し、会員数は 98 人となっております。今後、結城紬生産の後継者を育成し、本場結城紬技術保持会の会員数を増やすことで、伝統技術を後世に伝承していく必要があります。

結城紬の技術継承を目的に、結城紬の技術習得を志す方に奨励金を支給していますが、結城紬の技術を習得するには長い年月がかかることから継続率が低い状況にあり、課題となっています。

生活様式の変化に伴う需要の減少のみでなく、結城紬生産者の減少も生産反数の減少に拍車をかけており、販路拡大は最大の課題となっています。

基本的方針

結城紬や桐たんす、桐下駄などの伝統産業は、本市を代表する地域資源*です。各組合や後継者育成に対する支援、各種パンフレットの作成、きものにふれるイベントの開催など、多くの施策を実施し、伝統産業の振興に努めます。

結城紬は世界に誇る結城市のブランドであり、伝統産業を市の誇りとして、次世代に伝承していくため、後継者の育成に努めます。

さらに、体験型のイベントでは、結城紬等の伝統産業を観光振興に活用するとともに、PR の強化・充実や、事業者による新たな用途の開発等、新規需要を開拓する取り組みを支援することで、伝統産業の振興を推進します。

施策体系・施策が目指す姿

1 伝統工芸の保存・伝承

結城紬や桐たんす、桐下駄などの伝統工芸品生産者の後継者増加を図ることで、生産技術が将来に安定的に伝承されるなど、本市の伝統産業の安定した環境づくりを目指します。

2 伝統産業の振興

日本の伝統文化に目を向けてもらうための施策や新たな商品開発などを図ることで、結城紬を含めて広く PR し、紬業界をはじめその他関連業界が連携した、伝統産業の活性化と安定した環境づくりを目指します。

個別施策・主要事業

1 伝統工芸の保存・伝承

● 重点事業

1 結城紬の保存・伝承【継続】

[商工観光課, 生涯学習課]

結城紬の技術習得を志す者に対する奨励金の支給, 結城紬技術保持者の支援・育成

■ 主要事業

- 本場結城紬技術習得奨励金事業
- 重要無形文化財*結城紬伝承事業

結城紬の技術習得を志す者に対する奨励金の支給
重要無形文化財*の指定要件である結城紬の生産技術の伝承

[指標名] 現状値(H27) 目標値(H32)

奨励金支給者数	131 人	150 人
保持者数	98 人 (H26)	120 人

2

体験学習の実施【継続】

[指導課]

伝統産業への理解促進のため, 中学生を対象とした体験学習の実施

■ 主要事業

- 紬のふるさと体験授業

中学生を対象とした結城紬体験学習の実施

参加者	中学2年生 全 員	中学2年生 全 員
-----	--------------	--------------



□ 結城紬の技術取得を支援



□ 紬のふるさと体験授業

2 伝統産業の振興

● 重点事業

1

伝統産業の振興【継続】

〔商工観光課〕

各種団体への事業支援としての補助金の交付

〔指標名〕 現状値(H27) 目標値(H32)

主要事業

● 結城紬振興事業

結城紬生産振興のため、結城紬関連団体に対する補助金の交付

補助団体数 5団体 5団体

○ 特産工業振興事業

桐製品の展示見本市・物産展等参加及びPRに要する補助金の交付

イベント開催数 8回／年 10回／年

2

結城紬のPR【継続、新規】

〔商工観光課、生涯学習課〕

結城紬の作品展、きものday結城、ユネスコ無形文化遺産*登録記念事業等の開催による結城紬のPR

主要事業

○ 本場結城紬作品展

茨城県本場結城紬織物協同組合会員の作品展の開催

出展数 37点 60点

● きものday結城の開催

着物を着た結城の街並み散策と着物の良さを再認識するイベントの開催

着物着用参加客数 489人 800人

○ 結城紬大使活動事業

大使を活用した結城紬の魅力の全国PR

イベント開催数 1回／年 3回／年

○ 結城紬貸出事業

市民や観光客向けの結城紬の貸出及び着付け支援

着心地体験利用者数 60人／年 120人／年

○ ユネスコ無形文化遺産*登録記念事業の開催

結城紬イベントの開催

参加客数 555人 700人

3

伝統産業の新たな分野への活用支援【継続】

〔商工観光課〕

産学官連携の推進

主要事業

○ 本場結城紬振興協議会

産地宣伝販売会や新商品開発等

産地宣伝販売会 2回／年 3回／年



□ きもの day 結城



□ ユネスコ無形文化遺産*登録5周年記念事業